

令和元年度 第1回 大阪府立泉陽高等学校 学校運営協議会

日時：令和元年5月31日(金)16:00~17:00

場所：大阪府立泉陽高等学校 校長室

出席者：大阪教育大学 福永 光伸 教授
立志館ゼミナール 中村 俊一 館長
本校同窓会 高木 学 副会長
しまだ病院 志賀 亮子 内科副部長
本校PTA 下岡 秀司 会長
(堺市市長公室 山崎 久樹 企画部部長は欠席)

協議

(1) 保護者からの意見書の提出状況について
意見書の提出はなし

(2) 実施要項について
昨年度からの変更点の説明

(3) 学校の現状報告に対して委員からの質問、意見

(委員A) 部活動が盛んだが、部活動を総括する部署は、また部活動の数はどれくらいあるか。

(事務局) 生徒会部が総括している、部活動加入率は1年93%、2年87%、3年89%、総計91%、体育系21部活、文化系17部活ある。全国大会にも多数の部活動が行っている。

(委員B) 恵まれた環境で生徒の活動が行われ、先生方も職務に全うできている様子がうかがえる、打てば響く生徒をうまく指導していただければと思います。

(委員C) 部活動で校外で活動するときには制服で行かないといけない校則があると聞いているが。

(事務局) 学校出発で校外に行くとき、学校に帰るときは制服と決まっている。

(4) 令和元年度学校経営計画について

・校長より説明し、委員の承認を得た後、次のような意見、提言をいただいた。

(委員A) 志を考えると迷ってしまうことが起こる。目先の受験ではなくて、目的をもつ、長期展望を持たし
てあげるよう指導していただきたい。

(委員B) 今年はどのように経営計画を実行されるか期待したい。生徒の志が高いほど、その準備をたくさん
しないといけないが、現在の子供はうまく人生を振り返ることができない。先生方が生徒に
どれだけ多くの気づきやきっかけを与えてくれるかで、その成果が出てくると思います。

(委員C) 子どもの成長速度は、保護者の成長の速度より速く対応できないことがある。目先の大学進学だけ
でなく、大学卒業後の人生についても指導していただけるとありがたい。

(委員D) 受け身打破、過保護撲滅などの教育方針に共感する。生活力、人生力をつける指導をしていただ
ければと思う。

(委員E) 日本の社会全体に高大接続改革が進んでいる、まさに5/17に教育再生会議の提言が出された
ところであり、先生方の働き方改革も進んでいるところである。泉陽高校は生徒の内面的なサポート
に着手するなど、新たな一歩を打ち出したと理解した。

次回以降の日程について

第2回 10/25 (金) 15:00 (授業見学含む)

第3回 2/14 (金) 16:00